



平成 24 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名	オリコン株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 小池 恒 (JASDAQ コード番号 4800)
問い合わせ先	執行役員企業広報部長 日高輝明 T E L 03-3405-5252 (代表)

## オリコンDD株式会社の完全子会社化、及びヤフー株式会社との新たな業務提携契約の締結、並びに当社グループの組織再編に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月 28 日開催の取締役会において、連結子会社オリコンDD株式会社（代表取締役社長 米谷昭良、以下「オリコンDD」）を完全子会社化するため、ヤフー株式会社（代表取締役社長 井上雅博、以下「ヤフー」）が保有するオリコンDDの株式を全て取得すること、並びに、これまでのオリコンDDとヤフーとの業務提携契約を発展的に解消し、同契約を踏襲する新たな業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また合わせて、株式交換手続によって当社グループの組織再編を行うことも決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. オリコンDDの完全子会社化、ヤフーとの新たな業務提携契約の締結、並びに組織再編の理由

当社とヤフーは、平成 19 年 6 月 29 日付でオリコンDDを両社のジョイントベンチャー（所有割合～当社：66.0%、ヤフー：34.0%）として運営する株主間協定書を締結し、以降、両社でオリコンDDの企業価値向上に努めています。また同時に、オリコンDDとヤフーは、業務提携契約を締結し、様々な協業を両社で推進しています。

オリコンDDでは、「ORICON STYLE」などのPC向けサイトを運営するとともに、エンタテインメント系のニュースを「Yahoo! JAPAN」などに配信するなど、当社グループにおいてWEB事業を展開しています。最近、スマートフォン市場が急速に拡大してきていることから、各サイトをスマートフォンに最適化するなど、スマートフォン対応を積極的に推進しています。現在、当社グループにおいては、オリコンDD以外にも、モバイル事業を展開する株式会社 oricon ME（以下「オリコンME」）が、スマートフォン向けの音楽配信サービスを平成 22 年 9 月に立ち上げ、継続的にサービスの拡充を図っているなど、スマートフォン向けサービスが全社的に広がっています。

今後のスマートフォンユーザーの増加とともに、インターネットへの接続がPCやフィーチャーフォンからスマートフォンにシフトしていく状況を睨み、当社グループの連結経営を強化し、スマートフォン向け各事業への迅速な意思決定と的確な経営資源投下を実行するための最適な体制を構築すべく、グループ全体の組織再編に着手することにいたしました。その第一弾として、当社が、ヤフーの保有するオリコンDDの株式の全てを取得してオリコンDDを完全子会社化し、グループの組織再編を機動的に実施できるようにいたします。その際、現在、オリコンDDに限定されているヤフーとの業務提携契約を発展的に解消し、当社グループ全体をカバーして、かつ現行の業務提携契約の内容を踏襲する新たな業務提携契約を当社及びオリコンDDとヤフーとの間で締結することにいたします。なおヤフーは、当社の株式を1.5%保有する安定株主であります。

さらに今回、当社がヤフーよりオリコンDDの株式を取得した後、スマートフォン向け事業の戦略立

案を行う当社の完全子会社オリコン・ストラテジー株式会社（以下「オリコン・ストラテジー」）とオリコンDDとが株式交換を行い、オリコンDDはオリコン・ストラテジーの完全子会社になります。現在、オリコン・ストラテジーはオリコンMEの株式を全て保有していますので、オリコンDD、オリコンMEともにオリコン・ストラテジーの完全子会社となります。今後、オリコンDDとオリコンMEとの統合も視野に入れ、組織再編をさらに進めてまいります。

当社グループは、今後もヤフーとの関係強化を継続的に図っていくとともに、スマートフォン向けの各事業をグループ全体で積極的に推進し、企業価値の向上に努めてまいります。

## 2. ヤフーからのオリコンDD株式の取得の内容

- (1) 対象株式 普通株式 10,300 株（発行済株式数に対する割合：34.0%）
  - (2) 取得価額 1 株につき 金 18,317 円（平成 19 年 6 月 29 日付株主間協定書に基づき、1 株当たり純資産額を基準に算定）
  - (3) 取得価額の総額 188,665 千円
  - (4) 支払期日 平成 24 年 3 月 28 日
- ※今回の株式取得によって、オリコンDDはオリコンの完全子会社となります。

## 3. 新たにヤフーと締結する業務提携の内容

平成 19 年 6 月 29 日付で締結したオリコンDDとヤフーとの業務提携契約の内容を基本的に踏襲し、かつ当社グループ全体をカバーする内容にして、新たに当社及びオリコンDDとヤフーとの間で締結するものであります。主な内容は以下のとおりです。

- 現在、オリコンDDがヤフーに提供しているエンタテインメント系ニュースを、今後も継続して提供し、ヤフーは「Yahoo! JAPAN」において活用する。
- オリコンDDの他、当社子会社が、ウェブサイトを運営して広告枠を販売する場合においても、ヤフーのアドネットワークサービスに参加し、ヤフーとの連携を図る。
- オリコンDDの他、当社子会社は、ヤフーまたはヤフーの子会社・関係会社が提供するツールやサービスを利用することができる。

## 4. オリコン・ストラテジーとオリコンDDとの株式交換の内容

オリコン・ストラテジーを株式交換完全親会社、オリコンDDを株式交換完全子会社として株式交換を行い、オリコン・ストラテジーはオリコンDDの発行済株式の全てを取得します。オリコン・ストラテジーは、本株式交換に際し、オリコンDD株式 30,300 株に対してオリコン・ストラテジー株式 1 株の割合でオリコン・ストラテジー株式を割当交付いたします。

## 5. オリコンDDの概要（平成 23 年 12 月 31 日現在）

- (1) 商号 オリコンDD株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 米谷 昭良
- (3) 所在地 東京都港区六本木六丁目 8 番 10 号
- (4) 設立年月日 平成 16 年 10 月 1 日
- (5) 主な事業内容 「ORICON STYLE」などの WEB サイトの制作・運営
- (6) 決算期 3 月
- (7) 資本金の額 151 百万円
- (8) 発行済株式数 30,300 株
- (9) 株主構成 オリコン株式会社 66.0%  
ヤフー株式会社 34.0%

## 6. ヤフーの概要（平成 23 年 9 月 30 日現在）

- (1) 商号 ヤフー株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 井上 雅博
- (3) 所在地 東京都港区赤坂九丁目 7 番 1 号
- (4) 設立年月日 平成 8 年 1 月 31 日
- (5) 主な事業内容 インターネット上の広告事業、イーコマース事業、会員サービス事業
- (6) 決算期 3 月
- (7) 資本金の額 7,933 百万円
- (8) 大株主構成及び所有割合
  - ソフトバンク株式会社 35.5%
  - ヤフーインク 34.8%

※今回、当社がヤフーよりオリコンDD株式を全て取得することに伴い、ヤフーよりオリコンDDに就任している取締役 2 名及び監査役 1 名は辞任いたします。また、これまでオリコンDDは、ヤフーの持分法適用会社でしたが、当該関係は解消いたします。

## 7. オリコン・ストラテジーの概要（平成 23 年 12 月 31 日現在）

- (1) 商号 オリコン・ストラテジー株式会社
- (2) 代表者 代表取締役 小池 恒
- (3) 所在地 東京都港区六本木六丁目 8 番 10 号
- (4) 設立年月日 平成 22 年 5 月 18 日
- (5) 主な事業内容 スマートフォン向け事業に関する経営戦略立案及び指導
- (6) 決算期 3 月
- (7) 資本金の額 495 百万円
- (8) 株主 オリコン株式会社 100%

## 8. 日程

- 平成 24 年 3 月 28 日 当社取締役会にて、株式譲渡契約及び業務提携契約の締結を決議
- 平成 24 年 3 月 28 日 オリコンDD取締役会にて、業務提携契約の締結を決議
- 平成 24 年 3 月 28 日 株式譲渡契約締結（当社、ヤフー）
- 平成 24 年 3 月 28 日 払込期日
- 平成 24 年 3 月 28 日 業務提携契約締結（当社、オリコンDD、ヤフー）
- 平成 24 年 3 月 28 日 オリコンDD及びオリコン・ストラテジーが、それぞれ臨時株主総会及び取締役会を開催し、株式交換契約の締結を決議
- 平成 24 年 3 月 28 日 株式交換契約締結（オリコンDD、オリコン・ストラテジー）
- 平成 24 年 3 月 31 日 株式交換の効力発生日

## 9. 今後の見通し

今回実施するオリコンDDの完全子会社化、これまでのオリコンDDとヤフーとの業務提携契約の発展的解消および同契約を踏襲する新たな業務提携契約の締結、並びに株式交換による組織再編などによって、平成 24 年 3 月期の連結業績に影響が及ぶことはないものと見込まれます。

今後、当社グループ全体とヤフーとの関係性を強化し、かつ当社グループのスマートフォン向けビジネスの展開に最適な体制を整備することにより、当社グループの収益向上に寄与することが見込まれますが、現時点においては具体的な数値による算定には至っておりません。影響額の重要性が上がった場合には、適時に情報を開示いたします。なお、オリコンDDの完全子会社化によって、当社の連結業績において、次期（平成 25 年 3 月期）より少数株主利益の計上がなくなりますので、当期（四半期）純利益の増加要因となる見込みです。

以上